

平成25年度 長野県山岳協会

第4回長山協ミーティングの案内

虫の声、風の音に秋を感じるようになり、山は秋の装いに移ろうとしています。皆様には、いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、事業部では、協会員相互の交流を深める事業として、「長山協ミーティング」なる場を企画しており、今回で4回目となります。酒を酌み交わしながら、人生を楽しませてくれた山と、山の仲間を思い出しながら、楽しいとときを過ごしたいと思います。また、そんな話の中から、「あの山を目指して見ようか!!」などと、協会員の皆様の刺激になる話も出てくると思います。ぜひ、仲間を誘ってご参加を頂きたいと思っております。

山城 中央アルプス 摺古木山（すりこぎやま）2169m、大平宿一帯

期日 平成25年11月30日（土）、12月1日（日） 1泊
雨・雪の場合は中止します。激しい雨もしくは大雪が予想される場合は事前に連絡します。

参加費 4000円（夕・朝食費1700円、大平宿 宿泊費2300円）

集合 大平宿泊訓練施設前（旧校舎）10時（11月30日）
もしくは、大平宿下紙屋 17時（11月30日）
※駐車は、大平宿駐車場にお願いします。

日程	1日目（11/30（土））	2日目（12/1（日））
大平宿泊訓練施設前		起床 7:00
10:00集合（10:20出発）		朝食 7:30
摺古木山休憩舎		解散 9:00
10:50（11:10登り始め）		
摺古木山山頂 13:00/13:30		
摺古木山休憩舎 14:30		解散後の山行等は、登山届等各自で責任を持って行ってください。
大平宿泊訓練施設前 15:00		
妻籠宿観光+入浴施設		
大平宿集合 17:00		
夕食 17:30～		

宿泊場所 大平宿（下紙屋・深見荘 下紙屋にて夕食を予定）

持ち物 冬山装備一式、（簡単な地図は用意します。）、寝具等の宿泊装備一式

+保険証コピー

申し込み及び問い合わせ先

長野県山岳協会 事業部

担当理事 佐伯 和人 (090-8725-1572) kzfm2@yahoo.co.jp

山岳会名、住所、氏名、電話番号、緊急連絡先を記入の上で、11月22日（金）までに申し込みをお願いします。

※尚、ここで得られた情報は、今回の行事のみに使用し、他のことでは使用しません。

大平宿

「大平宿は、中央アルプスの両側にある、伊那谷と木曾谷を結ぶ山越え旧街道の宿場です。二つの谷を結ぶ峠越え街道は、昔は、北にある 権兵衛街道（伊那と中山道・奈良井宿とを結ぶ権兵衛峠越え）と、南にある 大平街道（飯田と中山道・妻籠宿を結ぶ）がありました。

大平街道では、中間の山中に 大平宿 という宿場が江戸中期（宝暦4年：1754年）に開設されました。

飯田峠（標高 1235m）と大平峠（標高 1358m）の間に小さな細長い盆地（標高 1150m）があり、そこに宿場は開かれました。

その後 昭和30年代に飯田と妻籠宿を結ぶ国道256号が更に南に開設されたため、大平街道は使われなくなりました。

そして、大平宿も、火事による家屋の消失などを契機に、昭和45年に集団離村して村は廃村となりました。

その後、「大平宿をのこす会」による保存運動が始まり、いろいろな経緯を経て、平成2年に飯田市がふるさと創生事業などで民家を整備し、「使いながら残す」というコンセプトのもとに、現在一般に開放・保存されています。

ここには、江戸期から明治期に建てられた民家群がまだ20棟近く残されており、どの民家にも囲炉裏があり、囲炉裏が生活の場の中心だったため、いろいろの里 大平宿 と称しています。

現代生活で忘れられている人間だけに出来る、◎火を使う事、◎歩く事、◎話す事が、自然と体験できる日本唯一の場です。



(左：下紙屋 右：深見荘)

摺古木山

中央アルプスの主稜線南端にある山（2,169m）

中央アルプスは北から経ヶ岳、木曾駒、空木、南駒と続きこの山で一端高度を下げ、大平峠を経て恵那山へ続きます。中央アを眼前に望める展望に優れた山です。

山頂は天然の庭園の風情があり、シャクナゲ群落でも有名な山です。



登山口



摺古木山山頂